

第40回国立大学法人奈良女子大学経営協議会議事要録

日 時 平成26年1月31日（金）午後1時30分～午後2時30分
場 所 第一会議室（事務局管理棟3階）
出席者 今岡学長、井上理事、小路田理事、角田理事、笠井理事、井岡委員、
尾池委員、河井委員、湯山委員
欠席者 山口委員
列席者 酒居監事、塚本総務・企画課長、大原研究協力課長、田村財務課長、
齊藤施設企画課長、藤熊学務課長、渡邊学生生活課長、稲垣入試課長、
中窪総務・企画課課長補佐、桑原総務・企画課総務係長
議 長 今岡学長

議事に先立ち、

第39回経営協議会（平成25年11月27日開催）記録を確認。

審議事項

1. 中期計画の変更について

学長から、平成26年度からの室・委員会再編に伴い、資料1のとおり中期計画を変更することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 学則の一部改正について

笠井理事から、平成26年4月1日に学術情報センター（附属図書館と総合情報処理センターを統合）を設置することに伴い、資料2のとおり学則を改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 就業規則の改正等について

笠井理事から、大学教員に平成26年度からサバティカル研修制度を導入すること及び導入に伴う関係就業規則の一部改正等の内容について、資料3により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、委員から、以下の意見があった。

- ・取得資格を有する者は何名ほどか。また、年に何名くらい該当するのか。
- ・大学からの経費支援（海外渡航費用等）はあるのか。
- ・ファンドの活用はできないか。

報告事項

1. 平成25年度補正予算（第1号）における対象予定事業等について

学長から、平成25年度補正予算（第1号）における対象予定事業について、資料4により報告があった。

2. 国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について

笠井理事から、平成24事業年度における剰余金の翌事業年度への繰越しについて、資料5のとおり承認されたとの報告があった。

3. 平成26年度国立大学法人関係予算（案）の概要について

笠井理事から、平成26年度国立大学法人関係予算（案）の概要について、資料6により本学に関係する項目を中心に説明があった。

引き続き学長から、学長のリーダーシップによる国立大学改革プランに基づく改革を行うため、年俸制の導入を含む学長主導の人事を実施すること及び国立大学改革強化推進補助金への申請予定事業について説明があった。

なお、委員から、以下の意見があった。

- ・国立大学改革強化推進補助金が2億円減となった理由は。
- ・震災復興財源として削減された給与分の使途を確認すべきではないか。

4. 懲戒処分について

学長から、平成25年12月3日に行った懲戒処分について、事案の概要及び処分に至るまでの対応について報告があった。

5. その他

(1) 学長から、本学に関連する新聞報道記事について、資料7により報告があった。

(2) 委員から、次の発言があった。

- ・ホームカミングデイを開催し寄附金を集めてはどうか。
- ・卒業生に遺産の寄附を求める方策もある。
- ・なぜ女子大学が必要かをアピールしなければならない。
- ・お茶の水女子大学とは特長が異なる。それを分析し、積極的に動くこと。
- ・奈良女子大学の教員になりたいというポイントを示し、就職したい大学にしなければならない。
- ・古都はひとつのキーワードになる。
- ・サバティカル制度を導入するからには活用してほしい。

- ・ 地方自治体にはふるさと納税制度がある。大学も現状を明確に示し寄附できる制度を導入してはどうか。奈良女子大学に愛着があれば寄附は集まる。
- (3) 学長から、中央教育審議会で審議されている学校教育法の一部改正案の内容について報告があった。

以 上